

喧嘩社員 (1957)

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

初公開日 1957/03/13

【解説】

城戸礼の小説『無敵！喧嘩社員』をもとに「若獅子大名」の小川正が脚本を書き「浅草三四郎」の津田不二夫が監督した喜劇。撮影は「忍術快男児」の星島一郎、音楽は「スタジオはてんやわんや」の大久保徳二郎がそれぞれ担当した。

慶早大学野球部時代に「百万ドルバッテリー」と呼ばれた谷と野本の二人は、プロ野球のスカウトをすべて断り、卒業と同時に大東鋼材という一般企業に就職した。野球を捨てた二人だったが産別野球大会に出場させられ、見事チームを勝利に導いた。だがその帰り、祝いの席で飲み過ぎた二人は、酔っぱらったあげく川に飛び込み新聞沙汰になってしまう。課長に叱責された上、社長の娘に「野球以外はゼロ」と言われ、ショックを受けた二人は会社を辞めた。二人を狙うプロ野球スカウトの飛鳥は、二人を入団させるべく暗躍するのだったが…。

【クレジット】

監督 津田不二夫

企画 吉野誠一

原作 城戸礼 「無敵喧嘩社員」

脚本 小川正

撮影 星島一郎

美術 進藤誠吾

藤田博

音楽 大久保徳二郎

出演 高倉健

中原ひとみ

山本麟一

浦里はるみ

小宮光江